

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩など に負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返し ていると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。 マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中 止し、場合によっては医師に相談してください。 また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身 体に負担が掛からないように心がけてください。

■ 対応機種・対応OS

対応機種

Window 搭載パソコン 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ USBボート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。 対応OS Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98 機種により対応できないものもあります。 この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの 登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください



本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めに USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。 「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に 選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニパーサルシ リアルパスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



シリアルバスコントローラ、のペンダー名、デバイス名はマザーボードによって 男なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザ ーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

3

接続する前に必ずお読みください(続き)

BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合(Windowsの場合) BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。 通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳 細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1.マウス裏面の電池カバーボタン(図A)を押すと、電池カバーが少し開きます。 電池カバーの後部を持ち上げて、電池カバーを外してください。(図B)

- 2.マウスに付属の乾電池を入れて、電池カバーを取外した手順とは逆の手順で 取り付けてくださり、(図C) 最後に電池カバー後部を上から押し、カチッと 音がすれば、ロックされます。電池を入れる際、電池の方向に注意してください。
- 3.マウス裏面の電源スイッチをONにして光学センサーが光っている事を確認します。もし光学センサーが光っていない場合は、電池の方向を確認しててださい。 電源スイッチをONにすると電池洗量警告LEDがしばらくの間点灯します。
- 電源スイッチをONLC9 ると電池残量を目LEDからはらくの間点灯します。 4.電池の残量が少なくなると、電池残量警告LEDが点滅します。
- マウスの電池は、通常の使い方において約4ヶ月が目安になっています。(付属の電 池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)電池交換の際は、単三アルカリ乾
- 電池をご使用ください。 空になった電池をマウス本体内にそのまま置いておくと波漏れの原因になりますので、





5







